

うに郷通信

No.141
令和3年(2021)4月

発行：宇仁郷まちづくり協議会 (編集:情報部会)

翠ヶ丘まちづくり協議会との交流について

3月6日(土)、芦屋市の翠ヶ丘まちづくり協議会より、岩野副会長が大阪の“グリーンキッズ”5人とともに宇仁郷の田舎暮らし体験の下見に来られました。

午前10時前に到着した一行は、ぽかぽ温泉の宇仁の朝市で買い物を楽しみ、朝市メンバーと記念撮影をしました。そのあと八王子会館の見学や、井上定住促進部会長より会館前にある「特別住宅区域」地図で“地区居住区域”の概要説明を聞いたあと、八王子神社の見学に向かい、山本宮司より神社の歴史や裏山の由来等の説明を受けました。

次に青野運動公苑を訪問しテニスコートを見学、親切な女性スタッフより「外からで良ければバンガローを案内しましょう」と宿泊施設の説明をしていただきました。

最後にアオノゴルフの見学に向かいました。ここでも丁寧な対応でグラウンドゴルフ場を見学し、帰路につかれました。

なお、大阪の5人の方から、「安いし、新鮮で、トマトは果物に負けないくらい甘かった」との感想や、「八王子神社の宮司さんは説明が大変お上手で神社の歴史もよく理解できた」、さらにアオノテニスでは「ここでテニスをして素晴らしい環境のホテルに泊ってみたい」等の感想と、「また来訪して田舎暮らしを体験したい」と好印象の声の後日メールで届きました。



(事務局)

ふれあい喫茶よりお知らせ

早いものでふれあい喫茶を始めて10年が経ちました。宇仁校区の皆さんの憩いの場になればとの思いから、ピカピカの選りすぐったスタッフ18人で、平成23年4月から、毎月1回お菓子付きのドリップコーヒー(100円)を始めさせていただきました。不慣れなことばかりで、ぱたぱた劇の連続でご迷惑をお掛けしながらも、今日まで続けてこられました。宇仁地区の皆さまのご支援をいただきありがとうございます。また、協議会主催の桜まつりやコスモスまつりにも、毎回おでんと喫茶を出店し、皆様と一緒に楽しんでまいりました。



2年前から月2回(第2・第4土曜日9:00~12:00)に増やし、新しくモーニングサービスも始めました。パン、サラダ、ゆで卵、果物、コーヒー(300円)です。つきましては10年の節目として、モーニングサービスを4月10日・24日の2回に限り10周年記念として300円を200円にて提供させていただきます。皆さまお誘いあわせの上お越しください。お待ち申し上げております。(パワー満開のふれあい喫茶スタッフ一同)

仁尾校長先生が退職されました

私はこの3月末で定年退職いたしました。宇仁小学校で、担任として10年間、校長として4年間お世話になりましたこと、心より感謝申し上げます。宇仁郷の皆様のご健康とご多幸をお祈りいたしますと共に、宇仁小学校の益々の発展を願います。ありがとうございました。【宇仁小学校長 仁尾 浩】



お世話になりありがとうございました。(宇仁小学校PTA)



今年もコウノトリがやってきました



ハザマ池のコウノトリ



蒲池のコウノトリ

兵庫県での新型コロナウイルス対策の緊急事態宣言が解除となった3月1日(月)の午後4時頃、青野町の榊サソブランド倉庫北側のハザマ池に1羽のコウノトリが飛来しました。また、翌日の3月2日(火)には、宇仁小学校北側の田谷町蒲池につがいと思われる2羽が飛来しているのを近くの常峰伸章さんがカメラに収めました。

コロナ禍が昨年より続いていてなんとなく気持ちが晴れない中、幸せを運んでくれるコウノトリが宇仁郷に来てくれて、よい年度になりそうな予感がして嬉しくなりました。(情報部会)

宇仁小学校の思い出 ① 新連載

平成9年・10年とお世話になりました。当時は旧校舎で、新校舎建設が宇仁の悲願でした。とりわけトイレが昔のまま、何とかしてほしいとの切実な思いでした。

市にお願いしても、移転新築するので無駄になるからもう少し待てと、なかなか聞いてくれません。しかし、今年予算が上がっていないから、来年からかかっても、山を削り平らにするのに1年、新築に1年、最速でも3年かかる、また、八王子神社参拝者の公衆トイレとして使用できるので、毎日使うものなので待てないと、やり取りしてやっと新しくなりました。

もう一つは、小規模校のために、大勢で競う競技はなかなか勝てません。そこで、相撲大会なら精鋭5人で勝負し、互角に戦えると考えて昼休みに相撲の稽古をしたら、大勢集まってくれました。順番に相手をすると、全員がチョンと押してきます。年寄りと思って遠慮してくれました。

これでは相撲になりません。もっと力を入れてと言うと、だんだん力を入れて、最後は本気でかかってきます。そして、相撲大会で見事優勝しました。優しく強い子供たちでした。今は30代の立派な青年になっているでしょう。

また、昨年桜隠しが降った時、前に降ったのは宇仁PTAとの花見の時、その時は2回花見をしたなど、懐かしく思い出しました。(H9.4.1~H11.3.31 校長 小路重徳)



宇仁郷のあゆみ 第一章 宇仁郷の黎明期①

県立播磨中央公園が開園

国正町に隣接する播磨中央公園は、昭和53年(1978)8月5日に開園。中国自動車道の滝野社ICから西へ3キロの所に開かれた県下有数の都市公園です。面積は182ヘタールで年間の来場者は約38万人、屋外ステージでの人気ミュージシャンのライブでは8千人~1万人の人が集まります。

森林に囲まれた丘や大小の池が散在する自然豊かな園内には「ふじいでんこうさいくるらんど」をはじめ、野球場などの運動施設、野外ステージ、子どもの小川、子どもの森、四季の庭などの施設が整い、文化、スポーツ、レクリエーション等で多くの方々に親しまれています

特に「桜の園」は1,000本のソメイヨシノが植栽され、北播磨有数のさくらの名所として知られています。「バラ園」は95種2,500株のバラが植えられ、5月中旬~6月上旬が見頃です。宇仁郷の多くの方々が朝夕の散策を楽しんでおられます。

問合せ先 播磨中央公園管理事務所 0795-48-5289



ラクウショウ並木道の四季の庭



バラ園